



恒例の
年末ゴルトベルク
in
美竹サロン

2026年
12月27日(日)

開場 17:30/開演 18:00

入場料:会員4,500円(座席指定可)/

一般5,000円/

学生2,500円(全席自由席)

Program

J.S.バッハ:

ゴルトベルク変奏曲BWV988

※やむを得ない事情によりプログラム等の変更がある場合がございます

黄金のバランス感覚と、しなやかな感性、そして澄んだ知性——
實川風による九年目の《ゴルトベルク変奏曲》

ゴルトベルク変奏曲 BWV 988 特別演奏会 2026 ピアノ 實川 風

★年末ゴルトベルク in 美竹サロン

2018年	入川 舜
2019年	務川 慧悟
2020年	佐藤 彦大
2021年	入川 舜
2022年	尾崎 未空
2023年	入川 舜
2024年	秋元 孝介
2025年	吉田 友昭
2026年	實川 風


Shibuya
Mitake
Salon


Shibuya Mitake Salon (Vol.198)



ゴルトベルク変奏曲 BWV 988

特別演奏会2026

ピアノ 實川 風

2026年12月27日(日) 開場17:30/開演18:00  Shibusya Mitake Salon (Vol.198)
入場料: 会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)



黄金のバランス感覚と、しなやかな感性、そして澄んだ知性—— 實川風による九年目の《ゴルトベルク変奏曲》

一年の終わりに《ゴルトベルク変奏曲》を聴く。
美竹サロンが大切にしてきた年末のこのひとときも、今年で九年目を迎えます。

毎年、異なる演奏家がこの大作に向き合い、その人ならではのゴルトベルクを届けてきました。

同じ作品でありながら、聴くたびに異なる音楽、異なる感動に出会います。
世が変わり、奏者が変わり、そして聴く私たちもまた、年月と共に変わっているからでしょう。

《ゴルトベルク変奏曲》が私たちに与えてくれるもの、それはいつも「心の慰めと安らぎ」です。

人生は常に変化し、さまざまな喜び、哀しみ、迷い、悩みと共にあります。
そんな中で私たちは、ややもすれば、自分にとって最も大切なものを忘れてしまいがちになります。

しかし不思議なことに、ゴルトベルクはどんな時にも静かに私たちに寄り添い、心を癒やし、安心させてくれます。

《ゴルトベルク変奏曲》とベートーヴェンの《第九》、この組み合わせは、一年を振り返り、新年を迎えるのに、まことにふさわしいものといえるでしょう。

今回(2026年)は、實川風が紡ぐ《ゴルトベルク変奏曲》です。

昨今、彼が最も力を注いだのがバッハであり、4年前の美竹サロンの公演も「新境地、バッハ」でした。

實川風の演奏は、聴く者を音楽の内奥へと自然に導く力があります。
彼ならではの「しなやかな感性と澄んだ知性」によって作品の本質が捉えられ、恣意的に歪められることなく、見事なバランスをもってその場に再現されます。

一音一音の響きにまでバッハの慈しみが込められて発せられますが、その流れが構成する音楽そのもの、それがバッハのメッセージであり、同時に實川風の

演奏そのもののなのです。

演奏時間的にもバッハの大作とっていい《ゴルトベルク変奏曲》ですが、この曲は聴けば聴くほど、その不思議な魅力の秘密を私たちに開示してくれるような気がします。

「黄金のバランス感覚としなやかな感性」を備えた實川風の今回のゴルトベルク。

それがもたらしてくれる安らぎは、どのようなものとして私たちの心に残るのでしょうか。

冒頭のアリア、そして三十の変奏を経て帰還する終結のアリア——

これを私たちはどのように受けとめることができるのか、真に大きな期待を抱かざるを得ません。(渋谷美竹サロン)

實川 風 (JITSUKAWA Kaoru) Piano

2015年ロン・ティボー国際コンクール第3位(フランス・1位なし)、最優秀リサイタル賞、最優秀新曲賞。

2016年カラーリョ国際ピアノコンクール(イタリア)にて第1位を受賞。

本格的な演奏活動を開始し、別府アルゲリッチ音楽祭・仙台クラシックフェスティバル・上海音楽祭・ソウル国際音楽祭・ノアン・ショパンナイト(フランス)・アルソノーレ(オーストリア)などの国際音楽祭に客演。

幅広くレパートリーを持っているが、近年はバッハを演奏活動の中心に据えており、2023年にバッハアルバムをキングレコードよりリリース。

チェンバロ演奏にも取り組み、バッハ演奏の研究を続けている。

東京交響楽団・東京フィル・日本フィル・新日本フィル・シティーフィル・ニューシティフィル(現ノバフィックフィル)・大阪交響楽団・日本センチュリー交響楽団・名古屋フィル・千葉交響楽団・群馬交響楽団といった主要オーケストラと共演。

東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院(修士課程)修了。

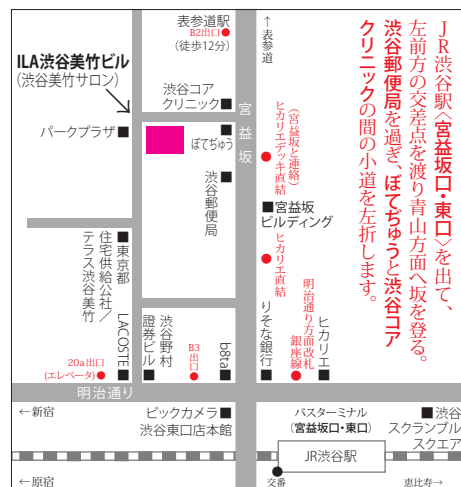
グラーツ芸術大学ポストグラデュエート修了。

2024年4月より、東京藝術大学器楽科ピアノ専任講師を務め、後進の育成にも力を注いでいる。



渋谷駅 徒歩2分
宮益坂、
クラシック音楽サロン、
誕生。

サロン・メンバーズ
※新規入会受付休止中



●お問い合わせ

株式会社ILA 渋谷美竹サロン (美竹清花さん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (繋がりにくい場合)

Fax 03 (3409) 0188

公式Webサイト

日本のトップクラスの演奏家たちが、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

渋谷美竹サロン(美竹清花さん)が追求する

“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

